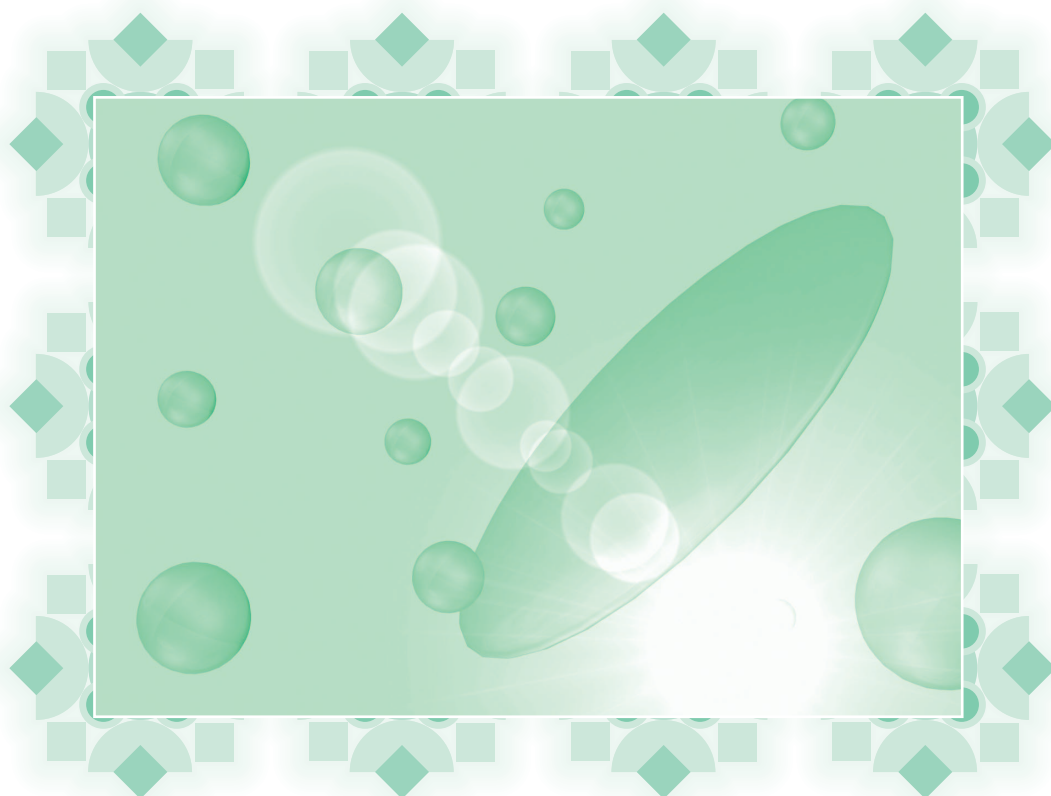


広島県のがん登録

(平成18年集計)



平成22年3月

広島県
社団法人 広島県医師会
財団法人 放射線影響研究所

ご あ い さ つ

がんは、全国でも広島県でも死亡原因の第一位であり、今後高齢化の進展に伴い、患者数は更に増加していくものと予想されています。

こうした中、効果的ながん対策を推進し、県民の皆様の安心を守るため、県では、平成14年（2002）10月から、がんの罹患状況等を把握・分析する「広島県地域がん登録事業」を社団法人広島県医師会と財団法人放射線影響研究所の御協力のもと実施して参りました。

平成20年（2008）3月に策定した「広島県がん対策推進計画」では、「がん登録の推進」を重点課題の一つと位置付け、平成21年（2009）8月には、「広島市地域がん登録」を実施する広島市と、登録資料の相互利用の協定を締結するなど、がん対策の立案や評価に活用可能な高精度の登録システムを目指して取り組んできたところでございます。

この間、前述の二つの協力法人や県内医療機関の皆様にも多大な御尽力をいただき、本県のがん登録は、年々届出件数が増加し、精度も著しく向上しております。がん対策に欠くことのできない基礎資料として、今後一層その役割を増していくものと思われまます。

県としましては、地域がん登録の意義や必要性を関係機関や県民の皆様にも御理解いただけるよう普及啓発に努めますとともに、がん登録で得られる貴重な情報を活用し、がんによる死亡率の減少と、すべてのがん患者や家族の皆様のご苦痛の軽減・療養生活の質の維持向上を目指し、総合的・効果的ながん対策に取り組んで参りたいと思ひます。

終わりに、この報告書の発行に御協力いただいた皆様にも心より感謝申し上げますとともに、今後とも、本県地域がん登録の推進、さらには、「がん対策日本一」の推進に御協力をいただきますようお願い申し上げます。

平成22年 3月

広島県知事 湯崎 英彦

「広島県のがん登録（平成18年集計）」に寄せて

本会では平成14年（2002）から、広島県より委託をうけて「地域がん登録」を実施しております。平成19年（2007）3月に、初回の「広島県のがん登録」（広島県地域がん登録事業実施報告書）報告書（平成14年・15年集計）を発刊し、今年度は第4号（平成18年集計）を発刊することができ、関係者の皆様方に厚くお礼申し上げます。

さて、平成18年（2006）の集計結果では、収集の完全性の指標である DCN（Death Certificate Notification）が上皮内がんを除くと15.7%（上皮内がんを含めると14.6%）となりました。平成17年（2005）集計では上皮内がんを除くと19.4%でしたので、更に登録精度が向上してまいりました。

また、さかのぼり調査の結果を加えて得られたそれらのがんの診断精度を示す指標である DCO（Death Certificate Only）については、上皮内がんを除くと6.3%（上皮内がんを含めると5.9%）という極めて高いレベルに達し、広島県におけるがん登録は全国的にみても非常に高水準であり、全国に誇れる「がん登録」になったといっても過言ではないでしょう。

これは、広島県医師会が昭和48年（1973）より続けてきた広島県腫瘍登録事業のデータが有効に活用され、広島県独自の「広島県地域がん登録システム事業」として、登録・診断精度の向上を果たせた結果であり、大変嬉しく思っております。これもひとえに登録にご協力いただいた県内医療機関の皆様方をはじめ、多くの関係者の皆様方からの多大なるご支援ご協力のおかげであり、厚くお礼申しあげます。

広島県医師会では、今後ともがん登録事業のより一層の推進とともに、啓発活動を行い、県民の健康増進に努力していく所存であります。関係者の皆様方の更なるご支援ご協力のほど何とぞよろしくお願い申し上げます。

平成22年3月

広島県医師会長 碓井 静照

「広島県のがん登録（平成18年集計）」に寄せて

本年度の報告書は、広島県におけるがん罹患数および罹患率が公表されるようになり、5年目となります。平成18年集計では、地域がん登録の量的精度を表す、死亡票ではじめて登録されたがんの割合である DCN（Death Certificate Notification）が上皮内がんを除くと15.7%（上皮内がんを含むと14.6%）となりました。またがん登録資料の診断精度を表す、死亡情報のみで登録されたがんの割合である DCO（Death Certificate Only）が上皮内がんを除くと6.3%（上皮内がんを含むと5.9%）となり、量的にも質的にも高いデータが継続的に集積されるようになってまいりました。これらのデータは、国立がん研究センターがん対策情報センターが発行する「全国がんモニタリング集計」においても一定の精度基準を満たしていると認められ、日本におけるがん罹患数・率の推計のためのデータとして採用されています。広島県地域がん登録事業の委託先である当研究所においても、大変嬉しく感じていると共に、広島県医師会および県内医療機関の皆様のご理解とご協力に厚く御礼申し上げます。

（財）放射線影響研究所では、被爆者の方々の放射線による健康影響を長年調査、研究してきております。とくにがんは、被爆放射線との関連が認められており、がん罹患と被爆放射線の影響を検討することは今後も重要課題であり、これらの研究を遂行するためには、がん登録データは必要不可欠であります。これまでは広島市地域がん登録事業および広島県腫瘍登録事業のご協力を得て、がん罹患と被爆放射線影響について検討して参りました。今後は広島県地域がん登録データも活用させていただき、より多くの疫学研究において活用させていただければ幸いに存じます。また広島県地域がん登録事業を通して、当研究所も広島県におけるがん対策の推進に微力ながら貢献できればと考えております。

今後とも皆様のご協力、ご理解のほど、よろしくごお願い申し上げます。

平成22年 3月

放射線影響研究所理事長 大久保 利晃

目次

I	「日本一」から「世界一」登録を目指して	1
II	広島県地域がん登録の概要	2
	1 目的	2
	2 経緯	2
	3 方法	3
	(1) 資料の収集方法	3
	(2) 登録対象	3
	(3) 登録作業	4
	(4) 集約作業	4
	(5) 人口統計	5
	4 用語の説明	5
III	平成18年（2006）の結果	9
	1 がん死亡	9
	(1) 部位別がん死亡数	9
	(2) 全国との比較	10
	(3) 二次保健医療圏別の標準化死亡比	11
	2 がん罹患	12
	(1) 登録精度（上皮内がんを除く）	12
	(2) 部位別がん罹患数および罹患割合	14
	(3) 年齢階級別がん罹患率	16
	(4) 発見経緯	17
	(5) 臨床進行度	18
	(6) 受療割合	19
	(7) 二次保健医療圏別の登録精度と標準化罹患比	20
	3. 登録精度指標の推移	22
IV	おわりに	23
V	付表	
表1-A	罹患数、罹患割合（%）、粗罹患率、年齢調整罹患率、累積罹患率（人口10万対）； 部位別、性別 上皮内がんを除く	25
表1-B	罹患数、罹患割合（%）、粗罹患率、年齢調整罹患率、累積罹患率（人口10万対）； 部位別、性別 上皮内がんを含む	26
表2-A	年齢階級別罹患数、罹患割合（%）；部位別、性別 上皮内がんを除く	27
表2-B	年齢階級別罹患数、罹患割合（%）；部位別、性別 上皮内がんを含む	28
表3-A	年齢階級別罹患率（人口10万対）；部位別、性別 上皮内がんを除く	29
表3-B	年齢階級別罹患率（人口10万対）；部位別、性別 上皮内がんを含む	30
表4-A	発見経緯（%）；部位別 上皮内がんを除く	31
表4-B	発見経緯（%）；部位別 上皮内がんを含む	32
表5-A	臨床進行度分布（%）；部位別 上皮内がんを除く	33

表5-B	臨床進行度分布(%)；部位別 上皮内がんを含む	34
表6-A	受療割合(%)；部位別 上皮内がんを除く	35
表6-B	受療割合(%)；部位別 上皮内がんを含む	36
表7-A	切除内容(%)；部位別 上皮内がんを除く	37
表7-B	切除内容(%)；部位別 上皮内がんを含む	38
表8-A	精度指標；部位別、性別 上皮内がんを除く	39
表8-A'	精度指標；部位別、性別 上皮内がんを除く	40
表8-B	精度指標；部位別、性別 上皮内がんを含む	41
表8-B'	精度指標；部位別、性別 上皮内がんを含む	41
表9	死亡数、死亡割合(%)、粗死亡率、年齢調整死亡率、累積死亡率(人口10万対)； 部位別、性別	42
表10	年齢階級別死亡数、死亡割合(%)；部位別、性別	43
表11	年齢階級別死亡率(人口10万対)；部位別、性別	44
付表1	がん罹患数および罹患率；詳細部位別、性別	45
付表2	がん死亡数および死亡率；詳細部位別、性別	47
付表3-A	受療割合詳細(%)；部位別 上皮内がんを除く	49
付表3-B	受療割合詳細(%)；部位別 上皮内がんを含む	50
付表4-A	医療圏別、保健所別罹患数；部位別、性別 上皮内がんを除く	51
付表4-B	医療圏別、保健所別罹患数；部位別、性別 上皮内がんを含む	51
付表4-C1	標準化死亡比(全国との比較)；部位別、性別	52
付表4-C2	二次保健医療圏別標準化死亡比(広島県との比較)；部位別、性別	52
付表4-D	二次保健医療圏別標準化罹患比(広島県との比較)；部位別、性別	53
付表5-A	市区町村別罹患数；部位別、性別 上皮内がんを除く	54
付表5-B	市区町村別罹患数；部位別、性別 上皮内がんを含む	55

VI 参考資料

1. 二次保健医療圏	57
2. 広島県地域がん登録届出票	58
(1) 届出票(平成18年まで)	58
(2) 届出票 改訂版(平成19年から)	59
(3) 届出票と届出票の書き方 第3版(平成22年1月から)	60
3. 広島県地域がん登録届出票(平成18年まで)項目と地域がん登録標準登録票項目の対応表	67
4. 広島県腫瘍登録データと地域がん登録標準登録票項目の対応表	72
5. 広島県地域がん登録・広島県腫瘍登録届出施設	74
6. 広島県・広島市地域がん登録資料の相互利用に関する協定書	77
7. 広島県がん対策推進協議会がん登録推進部会委員名簿	79
8. 広島県医師会 地域がん登録運営委員会委員名簿	80
広島県地域がん登録システム推進事業実施要領	81
広島県地域がん登録システム推進事業資料利用審査委員会設置要領	84
広島県地域がん登録資料の利用手続要項	86
広島県地域がん登録資料利用申請書	88